■RD-3430/3431　簡易取扱説明書

録画機の機能の中でよく利用されるものを簡易取扱説明書にまとめております。
詳細については取扱説明書をお読み下さい。

※簡易取扱説明書ではリモコン操作を前提に作成しております。本体ボタンと名称が違う箇所がございますのでご注意下さい。

※パスワードについて※
初期パスワードは設定されておりません。パスワード入力画面が表示されたら
本体の【↵】もしくはリモコンの【ENTER】を押して下さい。

再生方法

【▶】を押すと再生が始まります。
リモコンを使用することにより細かい動作が行えます。

再生時に使用するボタン

▶ 再生	▮▶ コマ送り
■ 停止	◀▮ コマ戻し
▮▮ 一時停止	▮▶ スロー送り
▶▶ 早送り	◀▮ スロー戻し
◀◀ 巻き戻し	● 録画

時間指定再生方法

1.【SEARCH】を押して下さい。
2.【▲】【▼】でカーソルを【日付･時間】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
3.【◀】【▶】でカーソルを移動させ【+】【−】で日時の数値を変更します。
4. 任意の時間に指定し、【ENTER】を押すと指定した時間から再生が開始します。
※再生中に【 ■ 】ボタンを押すことで再生を停止することが出来ます。

ＵＳＢフラッシュメモリへのバックアップ方法

1.USB メモリを本体側面にある差込口に挿入します。（フォーマット済の USB メモリをご使用下さい。）
2.【MENU】を押してメニューを開き、【▲】【▼】でカーソルを【バックアップ】にあわせ【ENTER】を押して下さい。
3.【USB SETUP】で【ENTER】を押して下さい。
4.【▲】【▼】でカーソルを【開始】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
5.【◀】【▶】でカーソル移動、【+】【−】で数値の変更を行い開始時間を設定します。
6.【▲】【▼】でカーソルを【サイズ】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
7.【+】【−】を使い、バックアップする容量を調整して下さい。
　設定後、【ENTER】を押して下さい。　※終了時刻が変化します。
8.【▲】【▼】でカーソルを【BACK UP】にあわせて【ENTER】を押すとバックアップが開始します。

録画方法

カメラを接続し、電源を入れると自動的に録画が開始されます。
また、【 ● 】を押すと【緊急録画モード】に切り替わり、画質・コマ数を最高の状態で録画を開始します。
※MENU 設定時やデュープレックス再生中では録画はされません。
※トリプレックスに設定すると同時録画再生が可能です。
※録画設定内の上書きが OFF になっていると HDD が満杯になれば録画は停止します。
※出荷時は上書き ON に設定されています。

タイマー録画の設定方法

1.【MENU】を押してメニューを開きます。
2.【▲】【▼】でカーソルを【録画設定】にあわせて【ENTER】を押します。
3.【▲】【▼】でカーソルを【予約設定】にあわせて【ENTER】を押します。
4.【+】【−】を押すことにより【A･M･C】というアルファベットが 順に表示されますので、録画をする時間帯に【C】のアルファベットを入れて下さい。

予約設定

	日	月	火	水	木	金	土
00-02	- -	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
02-04	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
04-06	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
06-08	-M-	-C-	-C-	-C-	- -	-C-	-M-
08-10	-M-	-C-	-C-	-C-	- -	-C-	-M-
10-12	-M-	-C-	-C-	-C-	- -	-C-	-M-

モード：全部

【-A-】…センサー入力時録画
【-M-】…動体検知録画
【-C-】…連続録画
【- - -】…録画しない

予約録画は 24 時間表記の 2 時間単位で設定できます。
00-12 と 12-24 の 2 画面構成になりますので、【▲】【▼】によるカーソル移動、もしくは【NEXT】で画面を切り替えることが可能です。

●設定での注意点●

※上記の画面で【ＭＯＤＥ】を押すと設定する曜日・時間帯の設定が行えます。

【全　部】　→全ての曜日･時間帯で同じ録画設定にします。
【全部消去】　→現在の設定をリセットします。
【時間セル単位】→曜日・時間共に一番細かく設定が行えます。
【週単位】　→曜日単位で設定が行えます。
【時間単位】　→時間帯単位で設定が行えます。

動体検知録画の設定方法

1、動体検知で録画する設定に変更します。

①【MENU】を押してメニューを開きます。
②【▲】【▼】でカーソルを【録画設定】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
③【▲】【▼】でカーソルを【予約設定】にあわせて【ENTER】を押して下さい。

予約設定

	日	月	火	水	木	金	土
00-02	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
02-04	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
04-06	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
06-08	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
08-10	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
10-12	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-

モード：全部

④【+】【−】を押すと【A】【M】【C】の表記が順に切り替わりますので、【M】を選択します。

⑤画面左下にある【モード：○○】を【MODE】を 押して【全部】を選びます。
これで全ての曜日・時間帯で動体検知録画を行う設定になりました。

⑥【MENU】を３回押して通常画面に戻ります。

2、動体検知する範囲の設定を行います。

①【MENU】を押してメニューを開きます。
②【▲】【▼】でカーソルを【構成】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
③【▲】【▼】でカーソルを【カメラ設定】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
④【▲】【▼】でカーソルを【モーション構成設定】にあわせて【ENTER】を押して下さい。

モーション構成設定

▶ モーション構成
モーションマスク設定

⑤【▲】【▼】でカーソルを【モーション構成】もしくは【モーションマスク設定】にあわせて【ENTER】を押して次へ進みます。

定します。（次ページ３を参照）

モーションマスク設定…動体検知を行わない範囲の設定を行います。（次ページ４を参照）

3、動体検知する範囲の詳細設定（モーション構成について）

モーション構成

チャンネル
▶ 感度調整
モーション表示方法
録画時間
NUMBER OF CELLS TO DETECT

①. この画面では詳細の設定を行います。全ての操作は【▲】【▼】でカーソルを動かし【+】【−】を押して設定を選択していきます。
※各項目については下記をご確認下さい。

○チャンネル…1 ～ 4
設定するチャンネルを選びます。

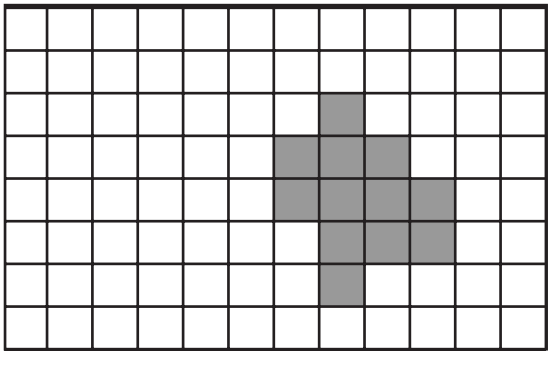
○感度調整…1 ～ 4
1 ～ 4 で調整が可能です。
数字が大きいほど感度が高くなります。

○モーション表示方法…範囲 / セル /OFF
範囲は動体検知した範囲に枠がつきます。
セルは動体検知した範囲に色がつきます。
OFF は動体検知しても何も変化しません。

○録画時間…1 秒～
動体検知が終わってから何秒間録画を継続するかを設定します。

○NUMBER OF CELLS TO DETECT
動体検知するコマ数の設定をします。
※6 コマで設定されている場合、6 コマ以上で動きを検知した時にはじめて録画を開始します。

4、動体検知しない範囲の詳細設定（モーションマスクの設定について）



①. この画面では動きを検知しない範囲を設定します。
【▲】【▼】で四角の枠を動かし【+】【−】で検知しない範囲を選択していきます。
※設定は 1 マスずつ行います。

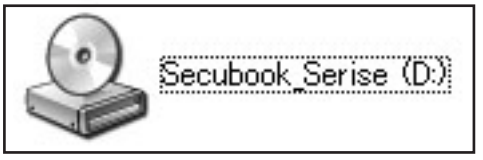
動体検知をしない設定をした箇所は色が変わります。

…動体検知を行わない箇所
…動体検知を行う箇所

パソコンでの監視・録画・再生方法

1、パソコンに専用ソフトをインストールします。

①付属のインストール用 CD をパソコンに入れます。
②自動的にインストールメニューが表示されます。
※インストールメニューが表示されない場合は、
【マイコンピュータ】→【Secubook_Serise】を
ダブルクリックして起動して下さい。



■自動的に表示しない場合は上記の
アイコンをダブルクリックして下さい。

下記イラスト図の流れでインストールを行って下さい。

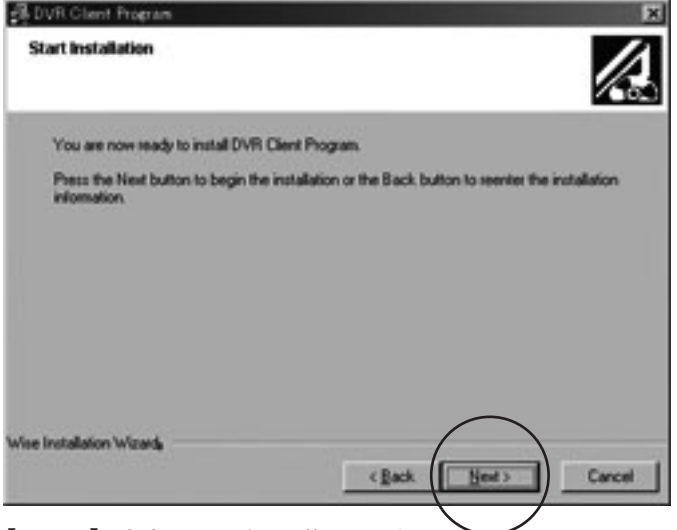
①

上段の【Remote Program Install】を押します。

②

【NEXT】を押して次に進みます。

③



【Next】を押して次に進みます。

④

【Finish】を押してインストール完了です。

インストールが完了すると左のアイコンが
デスクトップに表示されます。

パソコンでの監視・録画・再生方法

2、レコーダーに IP アドレスを設定します。

①【MENU】を押してメニューを開きます。
②【▲】【▼】でカーソルを【外部装置】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
③【▲】【▼】でカーソルを【TCP/IP 設定】にあわせて【ENTER】を押して下さい。
④【▲】【▼】でカーソルを【IP 構成設定】にあわせて【ENTER】を押して下さい。

IP 構成設定	
MAC アドレス	00-0A-A2-00-00-00
IP アドレス	192.168.0.000
IP ポート	50000
ゲートウェイ	192.168.0.000
サブネットマスク	255.255.255.255
DHCP 設定	手動

※上図の数値は例になります。

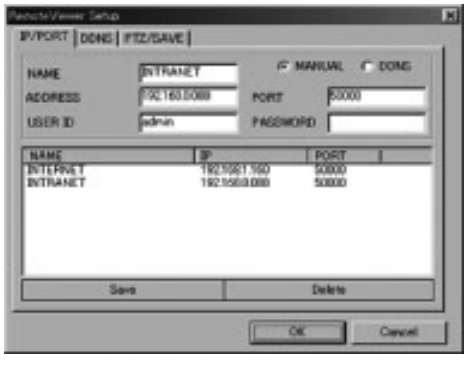
①IP アドレスを割当て受けた IP に変更します。
②IP ポートを設定します。
(50000 番基本値をお勧めします。)
③ゲートウェイを割当てられたゲートウェイに変更します。
④サブネットマスクを割当てられたサブネットマスクに変更します。
⑤全ての設定を終えてメニューを終了します。

パソコンでの監視・録画・再生方法

3、ネットワークを介して映像を見る場合。

①デスクトップにある【RemoteViewer】をダブルクリックしてソフトを起動します。

②【SETTING】をクリックして
設定メニューを開きます。



設定メニューの入力について

■ADDRESS
レコーダーに割り当てた IP アドレスを入力します。
※遠隔地からの監視の場合は固定 IP アドレスを入力します。

■USER ID
初期設定の状態で【admin】

■PASSWORD
初期設定の状態で未入力
入力後に【OK】をクリックします。

③【CONNECT】を押すと接続を開始します。
※【DISCONNECT】を押すと接続を解除します。

4、録画した映像を見る場合。

①【PLAYBACK】をクリックして下記の
プレイバック画面を表示します。

---

②【▶】をクリックすると再生が開始します。

詳細図 A 参照

詳細図 B 参照

■詳細図 A

【◀◀巻き戻し】【◀逆再生】【■停止】【▶再生】
【▶▶早送り】【I◀ 録画開始時間に移動】
【◀I 1 時間単位で戻る】
【I▶ 1 時間単位で進む】
【▶I 録画終了時間に移動】

■詳細図 B

○SAVE
指定したフォルダに該当画面の録画当時の時間を
ファイル名にして JPEG 形式にて保存されます。

○PRINT
画面に表示している映像をプリンターで印刷します。

○EVENT
動体検知録画等で登録されたイベントリストが
表示されます。再生したいリストを選択し、【OK】
を押すとイベントリストの再生が始まります。

○RECORD
再生中の映像を AVI 形式で保存します。